

## キリストのために苦しむ

コロサイ書1:24-29

2016,6,26 HKJCF

### 概観

序)①人生に苦難はつきもの②主にある苦難は祝福へ③苦難をチャレンジとして受け止めよう

- |             |        |
|-------------|--------|
| 1、教会のために苦しむ | v24    |
| 2、宣教のために苦しむ | v25-27 |
| 3、成長のために苦しむ | v28-29 |
| 4、結論・適用・祈り  |        |

### I 教会のために苦しむ

- 1、教会はキリストの体
- 2、教会はキリストの働きを現わす
- 3、教会が本来の機能を保つためにパウロは苦しんだ①迫害②偽善③異端④停滞⑤分裂⇒キリストで救いは十分、しかし、教会形成の働きは世の終わりまで続く、教会形成は最終的には主の働き  
マタイ16:18-19

### II 宣教のために苦しむ

- 1、宣教の目的としてのキリスト  
I コリ1:20-25
- 2、奥義であるキリスト  
①今、現わされた奥義 ヘブル1:1-3  
②異邦人も栄光に エペソ2:11-22
- 3、内住のキリストが奥義  
①律法主義②快樂主義  
③靈的現象主義  
⇒内住のキリストとの人格的交わり  
ガラテヤ2:20

### III 成長のために苦しむ

- 1、成人としてのキリスト者  
①キリスト者: 聖霊の内住②弟子: 献身  
③同労者: 成人
- 2、パウロの奉仕の目的 エペソ4:11-13
- 3、パウロ自身の苦闘 ピリピ3:10-16
- 4、すべてはキリストゆえ  
⇒パウロの苦闘には、唯々圧倒される  
しかし、私たちもこのレースの一員である  
自覚と誇りを持ちたい ヘブル12:1-3

### IV 結論・適用・祈り

- 1、信仰の苦難は祝福につながる 模範は主とパウロである ピリピ1:29-30
- 2、私の信仰ゆえの苦難は？
- 3、「神様、私は人の罪に巻き込まれたり、自分の罪による苦難を経験することがありました でももうそのような歩みから解放されたいのです 私が信仰ゆえの苦難を経験し、成長し、真の祝福を体験出来ますように 主を主として後を歩むことが出来ますように 」